



專業農家若手後継者グループです。研究会を持ちお互いの知識や経験を出し合い、美味しい米作りに取り組んでいます。とにかく味に自信があります。おいしい米、作ってます。こめけっ！

(有)いずみ農産 ～

(株)庄内こめ工房

山形県庄内地方



ホームページ <http://www.komek.jp>





(有)いずみ農産～(株)庄内こめ工房 沿革

(有)いずみ農産 経過

昭和45年	4月	9日	資本金9,000円 3戸の農家で「大口農事組合法人」設立 斎藤 与市 が代表理事に就任
51年	4月		豚舎新築種豚50頭の一貫経営と稲作2,2ha
57年	4月	2日	一戸法人となる
63年	3月	31日	「大口農事組合法人」438万円に増資
63年	9月		鉄骨のミニライスセンター建築 稲作 4ha
平成 2年	3月	29日	資本金900万にて「有限会社 いずみ農産」設立 斎藤 一志 が代表取締役に就任
	2年	3月	31日 「大口農事組合法人」解散
	3年	6月	子豚豚舎新築 養豚の規模拡大により稲作の面積を減らす
	4年	6月	肥育豚舎新築 旧肥育舎を繁殖舎に改築 種豚100頭一貫
	6年		特別栽培米制度により米をグループ出荷8,000俵
	11年	3月	有限会社 いずみ農産 1,800万円に増資
		4月	米小売業登録
	12年	8月	低温倉庫 60坪 新築
	14年	2月	低温倉庫 検査室 110坪 新築
		5月	農薬販売業及び肥料販売業届出
	15年	4月	1日 日本ブランド農業事業協同組合 設立 加入
	15年	9月	民間農産物検査機関として業務開始
	16年	3月	養豚場 大型浄化槽建設
	18年	7月	新社屋 80坪 米穀検査用倉庫 70坪 完成
	20年	4月	資本金 2400万円に増資
	20年	7月	第3繁殖舎 新築
	21年	6月	第2肥育舎 新築

(株)庄内こめ工房 経過

15年	3月	29日	「有限会社 いずみ農産」の米集荷販売部門を分離 資本金1,000万にて「株式会社 庄内こめ工房」設立 斎藤 一志 が代表取締役に就任
15年	9月		アグリビジネス投資育成株式会社、生産農家により 4,000万円に増資
18年	3月		アグリビジネス投資育成株式会社の持ち株を生産農家で買取り、 生産農家100%株主の株式会社になる。



こだわりの米作り・・・



特別栽培米(化学肥料・農薬 当地比 5割減)

庄内こめ工房は山形県庄内地方を中心とした専業農家や若手農業後継者のグループです。研究会を持ちお互いの知識や経験を出し合い、おいしい米作りに取り組んでおります。農薬・化学肥料は慣行の五割以内に抑え、グループ統一の、特別仕様の有機肥料を製造依頼して作った肥料を使用し、やまがた農業支援センターの県特別栽培農産物認証を取得しています。



(有)いずみ農産 会社概要

山形県鶴岡市
羽黒町



名称	有限会社 いずみ農産
所在地	山形県鶴岡市羽黒町大口字木戸口76番地1 電話 0235-78-0012 FAX 0235-62-2733
設立年月日	平成2年3月29日
資本金	2,400万円
代表取締役	斎藤 一志
主要得意先	株式会社 大商、米消費者(東京)
取引銀行	きらやか銀行 鶴岡中央支店 山形銀行 鶴岡支店 日本政策金融公庫



(有)いずみ農産 事業概要

業務内容	養豚業	種豚の生産、子豚生産から肉豚出荷までの一貫体制 年間出荷頭数 2,200頭~2,400頭
	米小売業	東京都を中心に白米の宅配
	農業	水田 2.6ha の生産、農業機械による作業受託
	ソフトウェア開発・販売	米穀検査管理システム開発、販売
	その他売上	(株)庄内こめ工房の業務受託、倉庫貸出 農産物検査機関として検査業務
従業員数	社員数	6名
生産品目		肉豚・米(山形県産ひとめぼれ)



(株)庄内こめ工房 会社概要

名称	株式会社 庄内こめ工房
所在地	山形県鶴岡市羽黒町大口字木戸口 76 番地 1 電話 0235-78-0161 FAX 0235-62-2733
設立年月日	平成 15 年 3 月 24 日
資本金	4,000 万円
代表取締役	斎藤 一志
主要株主	生産農家 120 名 他
取引銀行	きらやか銀行 鶴岡中央支店 山形銀行 鶴岡支店
付近地図	



(株)庄内こめ工房 事業概要

業務内容	米集荷販売業 農産物検査請求代理申請業務 米集荷・保管・販売 農薬販売業 平成 15 年 4 月農薬販売業届出 肥料販売業 平成 15 年 4 月肥料販売業届出
栽培面積	山形県庄内地方中心にグループ全体で 約 700ha
従業員数	社員数 3 名
販売品目	米 (山形県産ひとめぼれ・コシヒカリ・はえぬき・つや姫)